

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		31700	市営住宅改修事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策		21	良好な生活環境の形成	根拠法令	公営住宅法、旭市営住宅の設置及び管理に関する条例	8	4	1	☒ 主な事業
施策の展開		40	市営住宅の維持管理	戦略事業	195	市営住宅の長寿命化及び老朽化住宅の解体			☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開				戦略事業					☐ 新市建設計画
									☐ 定住自立圏構想
									☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市営住宅の改修を行い、住宅及び付帯設備の長寿命化を図る事業 ・旭市営住宅長寿命化計画に基いた大規模改修、修繕 ・付帯設備の改修、修繕(物置、遊具、ポスト等) ・住宅の解体 ※平成28年度より、定期修繕、緊急的な修繕は住宅管理費(31600)へ移行した。	H21年度策定の長寿命化計画に基づき、H22,23と大規模改修を行っている。	住宅の老朽化により、大規模改修が必要な住宅が増加し、H28年度には長寿命化計画を見直したため、今後とも大規模改修を継続する必要がある。	定期修繕において施工時期が遅いとの声があった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
1. 需用費	0		千円	7,332	0	0	0	0
2. 工事請負費	9,245	市営神西住宅解体撤去工事	千円	2,248	12,647	7,063	9,245	0
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)	千円	9,580	12,647	7,063	9,245
1. 国庫支出金	0		千円		5,937			
2. 都道府県支出金	0		千円					
3. 使用料	9,245		千円	7,858	6,710			
4. その他	0		千円	961				
			5. 一般財源	千円	761	0	7,063	9,245

前年度増減理由	双葉団地および神西住宅の解体撤去工事、公園遊具の撤去工事があったため
---------	------------------------------------

従事職員数 常時 1 人 最大 4 人 × 3 日 = 延べ 12 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

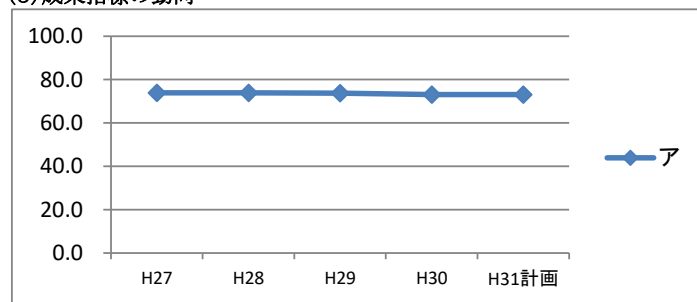
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
手段	30年度実績(30年度に行った主な活動)	ア	件	0	0	3	6	0
	・神西住宅解体工事(2棟11戸) ・双葉団地解体工事(4戸) ・市営住宅遊具撤去	イ	件	5	1	0	0	0
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
目的	対象 市営住宅	ア	%	73.9	73.9	73.7	73.1	73.1
	意図 長寿命化し、長期的なコスト削減に繋がる							
	対象 計画的な改修・修繕を行った市営住宅の入居者	イ						
目的	意図 居住性の向上							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通			
	小さい			⑨

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨	(7)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
	② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ 数値減＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 成果指標イ ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	【コメント】(低下の場合、その理由)	
	③ 今年度取組事項(31年度に取り組む主な事項について記載)	時期 H31中 内容 解体工事等なし 今後の方向性 R2中 現状維持 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☒ その他(H31年度は休止)